

平成 23 年度
地域医療再生学講座（寄附講座）活動報告書

平成 24 年 3

月

愛媛大学大学院医学系研究科

地域医療再生学講座

地域医療再生学（寄附）講座の平成23年度の1年間

畠山 隆雄（地域再生医療学講座主任教授）

平成22年4月に私どもの地域医療再生学（寄附）講座が開設され、早や2年が経とうとしています。平成23年度の当講座のこの1年を振り返り、さらに次年度に向けた方針を述べたいと思います。

当講座の教員は、四国中央市役所にある「地域サテライトセンター」を通じて、宇摩圏域にある2か所の2次救急病院に救急などの診療の支援にあたっていますが、23年4月より公立学校共済組合四国中央病院に村尾紀久子助教から中野直子助教に勤務が交代となりました。これまで通り小児医療を継続しています。

4月18～28日まで、「地域サテライトセンター」がある石川病院にて、2名の愛媛大学医学生が地域医療の実習を行いました。今後も若い医師が愛媛に残る手立ての一つとして、医学生や研修医の研修ができるように支援を行います。

23年8月1日に、愛媛県から地域医療再生基金からの補助より、地域医療支援センターが愛媛大学医学部附属病院に開設されました。同センターは、地域医療に従事する医師確保と、その医師の地域の定着を図ることで医師の地域偏在の解消を目的として設置され、内部に総合臨床研修センター、医療手技習得のための様々なシミュレーターがあるスキルラボやトレーニングルーム、および地域医療支援の各講座が配置されています。当日開所式には、愛媛県、県内各自治体および大学から多くの関係者が出席されました。式典の後、同センター内において愛媛大学医学部地域支援の4つ講座による講演とパネルディスカッション「愛媛の地域医療はどうあるべきか」が開催されました。当講座から今川 弘教授による「地域医療におけるミッション」、私の「安心な地域医療をめざして」の講演が行われました。

11月には、愛媛県の地域診療機能強化事業からの補助により、宇摩圏域における「心筋梗塞患者における救急隊-病院連携体制の構築」と「脳卒中地域連携・相談機能の強化」の各事業が開始されました。前者の事業は、今川教授が中心となって四国中央消防署とともに、急性心筋梗塞患者について、救急車から二次救急病院に心電図データを伝送し、専門医が治療方針や搬送先を決定することにより、治療開始までの時間短縮を図るための、救急隊と病院の連携体制を構築するものです。後者は、篠原直樹助教、私と、同事業で採用された宮内涼子保健師が担当で、四国中央保健所・四国中央市の支援を受けて、脳卒中患者について、急性期から維持期までの地域医療連携パスの構築、脳卒中地域連携相談センターの設置、および維持期での医療・介護関係者や患者・家族が患者情報を共有するための患者管理手帳の作成・運用を行います。

宇摩圏域である四国中央市は、愛媛県の6医療圏中で、単位人口当たり医師、看護師および病床

の数が最も低くなっています。平成21年度に宇摩圏域の地域医療再生計画にも挙げられたように、2次救急病院に過重な負担を掛けず、少ない医療資源を有効に活用するためには、不要・不急の時間外受診の抑制や地域における医療施設の機能分担などが必要とされています。当講座では、行政・2次救急病院・医師会と連携しながら、住民への救急や生活習慣病の講演会、地域の説明会等を通じて、応急処置や適正な医療機関への受診の啓蒙とともに、急性心筋梗塞患者における行政・医療機関との連携や脳卒中患者での地域医療連携の構築・支援を行ない、住民がより安心して地域で生活を送ることができるように地域医療に貢献していきます。

平成 23 年度活動実績等

[1]教育活動

4 月～(H24)3 月

講義：「地域中核病院の脳神経外科」医学部医学科 5 年生（臨床参加型実習）【畠山】

講義：「脳動脈瘤の治療について」医学部医学科 5 年生（臨床参加型実習）【篠原】

4 月 18 日～28 日

医学実習の指導(石川病院) 医学部医学科 6 年生 2 名【畠山・今川】

6 月 6 日 講義：「小児リウマチ性疾患について」医学部医学科 4 年生【中野】

6 月 24 日 講義：「頭部外傷について」医学部医学科 1 年生【畠山】

7 月 22 日 講義：「膠原病・アレルギーについて」愛媛十全医療学院言語聴覚学科 1 年生【中野】

11 月 6 日 外科専門医認定試験委員面接官【今川】

11 月 17 日 講義：「免疫」看護学科 2 年生【中野】

11 月 18 日 講義：「頭部外傷」医学部医学科 4 年生【畠山】

11 月 18 日 客観的臨床能力試験（OSCE）のための実習 医学部医学科 4 年生【中野】

12 月 9 日 客観的臨床能力試験（OSCE）のための実習 医学部医学科 4 年生【畠山】

1 月 21 日 共用試験OSCE内部評価者【中野】

1 月 25 日 学位論文（課程博士）公開審査会審査委員【今川】

1 月 26 日 学位論文（課程博士）公開審査会審査委員【畠山】

1 月 27 日 講義：「頭部外傷について」愛媛大学（城北キャンパス）工学部 1 年生【畠山】

3 月 23 日～3 月 25 日

講義：「血管炎症候群」第 1 回小児リウマチ研修会 in OKINAWA【中野】

[2]学会発表

中野

6 月 4 日 第 3 回KOC S小児リウマチ研究会（福岡県ホテルレオパレス博多）

演題「家族性高コレステロール血症、若年性特発性関節炎の治療中に高安動脈炎を
発症した一例」

7 月 9 日 第 11 回膠原病フォーラム(愛媛県松山市総合コミュニティセンター)

演題「家族性高コレステロール血症及び若年性特発性関節炎の治療中に高安動脈炎を
発症したシトステロール血症の一例」

3 月 3 日 第 7 回愛媛免疫疾患研究会（愛媛県ワシントンホテル）

演題「家族性高コレステロール血症及び若年性特発性関節炎の治療中に高安動脈炎を
発症したシトステロール血症の一例」

[3]論文発表・その他

- Nakata T, Kawachi K, Nagashima M, Yasugi T, Izutani H, Ryugo M, Okamura T, Shikata F, Imagawa H, Yano H, Takahashi H, Tanaka J.
Transient ischemia-induced paresis and complete paraplegia displayed distinct reactions of microglia and macrophages.
Brain Res. 2011 Oct 28;1420:114-24. Epub 2011 Sep 8.

[4]研究会・学会・セミナー等参加

畠山

- 5月5日 第31回日本脳神経外科コンgres総会（神奈川県パシフィコ横浜）
6月11日 愛媛脳神経外科懇話会第103回学術集会（愛媛県ひめぎんホール）
6月24日 第4回臨床神経学セミナーin愛媛（愛媛県松山全日空ホテル）
6月25日 第4回愛媛 Brain Attack Forum II
7月16日 第14回日本病院脳神経外科学会（愛媛県ひめぎんホール）
7月30日 第36回日本脳卒中学会総会（京都府国立京都国際会館）
9月16日 第4回愛媛脳卒中シームレス研究会・学術講演会（愛媛県ひめぎんホール）
9月17日 第1回愛媛脳神経微小解剖セミナー（愛媛県愛媛大学医学部）
10月12日 日本脳神経外科学会第70回学術総会（神奈川県パシフィコ横浜）
10月18日 第39回日本救急医学会総会・学術集会（東京都京王プラザホテル）
10月22日 第11回 Autumn Brain Conference in Dogo（愛媛県道後山の手ホテル）
11月5日 第104回愛媛脳神経外科談話会学術集会（愛媛県エスポワール愛媛文教会館）
2月3日 第49回愛媛脳神経外科懇話会（愛媛県全日空ホテル）
2月4日 第10回石川病院グループ学会（愛媛県石川病院）
3月9日 第1回愛媛クリティカルケア講演会（愛媛県えひめ共済会館）

座長

- 4月15日 第7回脳卒中アップデート（愛媛県ひめぎんホール）
5月13日 宇摩医師会学術講演会（愛媛県ホテルグランフォーレ）

今川

- 4月21日 第22回日本心エコー図学会学術集会（鹿児島県鹿児島市民文化ホール）
5月15日 日本医師会認定産業医研修会（大阪府大阪労働衛生総合センター）
6月11日 第26回日本保健医療行動科学会学術大会（大阪府大阪医科大学看護学部）
6月26日 日本医師会認定産業医研修会（香川県香川県医師会館）
6月30日 第54回関西胸部外科学会学術集会（香川県サンポートホール高松）
7月10日 日本医師会認定産業医研修会（香川県香川県医師会館）

- 7月14日 第16回日本冠動脈外科学会学術大会（長野県ホテルブエナビスタ）
- 7月31日 日本医師会認定産業医研修会（大阪府大阪労働衛生総合センター）
- 8月6日 社会政策学会研究会（大阪府大阪経済大学）
- 8月27日 第11回日本VR医学会学術大会（奈良県奈良先端科学技術大学院大学）
- 9月3日 本医師会認定産業医研修会（愛媛県今治看護専門学校）
- 9月18日 第26回日本不整脈学会学術大会（福岡県ヒルトン福岡シーホーク）
- 9月23日 第59回日本心臓病学会学術集会（兵庫県神戸国際会議場）
- 9月24日 地域医療連携事業にかかわるIT関連の打合せ会（愛媛県愛媛県医師会）
- 10月9日 第64回日本胸部外科学会定期学術集会（愛知県名古屋国際会議場）
- 10月13日 第15回日本心不全学会学術集会（鹿児島県かごしま県民交流センター）
- 10月28日 日本放射線技術学会（兵庫県神戸国際会議場）
- 11月12日 日本本超音波医学会日第38回関西地方会学術集会（大阪府大阪国際会議場）
- 11月17日 パワーリンクステントグラフトシステム研修（東京都東京ガーデンパレス）
- 11月25日 第15回日本心血管内分泌代謝学会学術総会
（大阪府千里ライフサイエンスセンター）
- 12月10日 第99回日本循環器学会四国地方会（高知県高知城ホール）
- 12月16日 第25回日本冠疾患学会学術集会（大阪府大阪国際会議場）
- 12月24日 K C J L 2011 Surgical（京都府京都センチュリーホテル）
- 1月14日 第46回日本成人病（生活習慣病）学会学術集会（東京都都市センターホテル）
- 2月4日 第10回石川病院グループ学会（愛媛県石川病院）
- 2月17日 Japan Endovascular Treatment Conference 2012（東京都ガーデンシティ品川）
- 2月24日 第34回日本造血細胞移植学会総会（大阪府大阪国際会議場）
- 3月9日 第1回愛媛クリティカルケア講演会（愛媛県えひめ共済会館）
- 3月10日 電子情報通信学会教育工学研究会（香川県香川高等専門学校）
- 3月16日 第76回日本循環器学会学術集会（福岡県福岡国際会議場）
- 3月22日 ENDURANT ステントグラフトシステム WORKSHOP（大阪府大阪大学医学部附属病院）
- 3月24日 国際ケアリング学会（広島県日本赤十字広島看護大学）

座長

- 5月13日 日本循環器学会日第98回中国・四国合同地方会（徳島県あわぎんホール）
- 6月4日 第1回愛媛心臓病研究会（愛媛県松山全日空ホテル）

中野

- 4月2日 第16回近畿小児リウマチ・膠原病研究会（大阪府北浜フォーラム）
- 5月21日 第4回愛媛リウマチのための肺障害研究会（愛媛県道後山の手ホテル）
- 5月27日 第17回愛媛小児血液・悪性腫瘍研究会（愛媛県ホテルJALシティ松山）
- 5月30日 免疫不全学術講演会（愛媛県ホテルJALシティ松山）

- 6月3日 第4回自己炎症疾患研究会（京都府メルパルク京都）
- 6月5日 第83回日本小児科学会愛媛地方会（愛媛県いよてつ会館）
- 6月24日 第3回愛媛県小児内分泌講演会（愛媛県松山全日空ホテル）
- 6月27日 第二回小児腎臓フォーラム（愛媛県国際ホテル松山）
- 7月4日 愛媛県小児気管支喘息学術講演会（愛媛県松山全日空ホテル）
- 9月10日 第17回近畿小児リウマチ・膠原病研究会（大阪府ホテルグランヴィア大阪）
- 9月17日 第3回四国小児血友病研究会（徳島県ホテルグランドパレス徳島）
- 10月8日 第17回愛媛小児アレルギー懇話会（愛媛県国際ホテル松山）
- 10月14日 第21回日本小児リウマチ学会総会・学術集会（兵庫県神戸国際会議場）
- 10月29日 第43回日本小児感染症学会総会・学術集会
（岡山県岡山コンベンションセンター）
- 11月18日 愛媛TMA&DIC講演会（愛媛県国際ホテル松山）
- 12月1日 松山インフルエンザセミナー（愛媛県国際ホテル松山）
- 12月2日 愛媛小児感染症研究会（愛媛県大和屋本店）
- 12月3日 第26回日本臨床リウマチ学会（神奈川県パシフィコ横浜）
- 2月8日 JIA研修会（愛媛県エーザイ松山コミュニケーションオフィス）
- 3月28日 アジア太平洋血管炎・ANCA国際会議（東京都東京コンファレンスセンター）
- 座長
- 6月4日 第3回KOC S小児リウマチ研究会（福岡県ホテルレオパレス博多）

篠原

- 4月2日 痙縮フォーラム in 岡山（岡山県岡山コンベンションセンター）
- 4月15日 日第7回脳卒中アップデート（愛媛県ひめぎんホール）
- 4月16日 L-P shunt Handson Seminar（愛媛県愛媛大学医学部）
- 6月11日 愛媛脳神経外科懇話会日第103回学術集会（愛媛県ひめぎんホール）
- 7月16日 第14回日本病院脳神経外科学会（愛媛県ひめぎんホール）
- 7月30日 第36回日本脳卒中学会総会（京都府国立京都国際会館）
- 10月12日 日本脳神経外科学会日第70回学術総会（神奈川県パシフィコ横浜）
- 10月22日 第11回 Autumn Brain Conference in Dogo（愛媛県道後山の手ホテル）
- 11月2日 第48回日本リハビリテーション医学会学術集会（千葉県幕張メッセ）
- 12月4日 第33回中国四国リハビリテーション医学研究会
（岡山県岡山コンベンションセンター）
- 12月10日 第4回愛媛脊椎脊髄病セミナー（愛媛県リジェール松山）
- 1月20日 第51回日本定位・機能神経外科学会（東京都東京ステーションコンファレンス）
- 2月11日 ITB（髄腔内バクロフェン投与）療法講習会（東京都都市センターホテル）
- 2月14日 石川病院地域医療講演会「脳卒中は怖くない」（愛媛県四国中央市福祉会館）

- 3月2日 第35回日本脳神経C I学会総会（神奈川県パシフィコ横浜）
座長
5月7日 第4回石川病院地域医療講演会（愛媛県四国中央市福祉会館）

[5]社会貢献

(1)各種委員会

- 5月25日 第17回東予地域MCワーキング委員会(西条市)【畠山】
6月10日 第1回二次救急受入に係る検証委員会(四国中央市)【畠山・今川】
11月24日 愛媛大学医学部地域医療教育関係の打合会【畠山・今川】
1月26日 愛媛大学医学部地域医療教育関係の打合会【今川】
1月30日 脳卒中地域連携パス協議会の立上げ第1回協議会(四国中央市)【畠山・篠原】
2月15日 宇摩地区脳卒中地域連携パス検討会(四国中央市)【畠山】
2月18日 第19回東予地域MC症例検討会(四国中央市)【畠山】
2月20日 宇摩地区脳卒中地域連携パス検討会(四国中央市)【畠山】
3月1日 愛媛大学医学部地域医療教育関係の打合会【畠山・今川】
3月15日 第20回宇摩圏域医療再生計画推進協議会(四国中央市)【畠山】

(2)講演会

- 4月13日 四国中央市山田井の郷(四国中央市)
演題：「心筋梗塞の治療と予防について」【今川】参加人数38名
- 5月26日 四国中央市第26回定期総会元気で百まで生きよう会(四国中央市)
演題：「ストップNO卒中」【篠原】参加人数16名
- 7月13日 四国中央市石川病院講演会(四国中央市)
演題：「意識障害について」【畠山】参加人数43名
- 8月1日 愛媛大学医学部附属病院地域医療支援センター開所式(東温市)
パネルディスカッション「愛媛の地域医療はどうあるべきか」
演題：「安心な地域医療をめざして」【畠山】
演題：「地域医療におけるミッション」【今川】
- 8月30日 四国中央市第27回定期総会元気で百まで生きよう会(四国中央市)
演題：「心臓病について」【今川】参加人数35名

- 9月17日 石川病院栄養教室(四国中央市)
演題：「高血圧の話」【今川】参加人数 54名
- 9月28日 救急隊員向けAMIに関する講習会(四国中央市)【今川】参加人数 56名
- 9月29日 救急隊員向けAMIに関する講習会(四国中央市)【今川】参加人数 79名
- 11月19日 石川病院栄養教室(四国中央市)
演題：「脂質異常症と脳卒中」【篠原】参加人数 45名
- 11月30日 石川病院地域健康教室(四国中央市)
演題：「脳卒中にならないために」【畠山】参加人数 10名
- 2月29日 石川病院地域健康教室(四国中央市)
演題：「循環器疾患について」【今川】参加人数 33名

[6]診療

- 畠山：月～水曜日 石川病院外来 診療患者数 50名／日
木曜日 愛媛大学附属病院脳神経外科外来診療
日当直 (1～2次救急診療) 2～3回／月
- 今川：月曜日 愛媛大学附属病院外科外来診療
火～土曜日 石川病院外来 診療患者数 30～40名／日
日当直 (1～2次救急診療) 2～3回／月
- 中野：火曜日 (午前)
金曜日 (午前) 四国中央病院外来 診療患者数 20～30名／日
水曜日 愛媛大学附属病院小児科外来診療
- 篠原：月～火曜日 愛媛大学附属病院脊椎センター外来診療
水～土曜日 石川病院外来 病棟診療及び急患対応 患者数 50名／日
日当直 (1～2次救急診療) 3回／月

地域医療の人材育成

愛媛大病院支援センター開設

地域医療を担う人材の育成については、愛媛大病院支援センター(横山雅好院長)は1日、東温市志津川の同病院内に「地域医療支援センター」を開設した。

センターは鉄筋3階建てで、延べ床面積約2300平方メートル。目覚呼吸を行う人体型のシミュレーターで、麻酔などの措置にも対応するHPS(ヒューマン・ペーシエント・シミュレーター)を四国で初めて導入した。術を学ぶ。学生だけでなく、現役医師や看護師の研修にも活用するという。

県の地域医療再生基金からの補助などを含め総工費約5億円をかけ、昨年12月から建設していた。

同日はセンターで開所式があり、柳沢康信学長は「センターの開設で地域医療に愛媛大が責任を持つという姿勢を明確にした」と述べた。式後、専攻や東予で地域医療に携わる医学部教授らのパネルディスカッションもあり、地域医療の在り方について意見を交わした。(向井秀則)

愛媛新聞

愛媛新聞 8月2日



2011.8.1 地域医療支援センター開所式パネルディスカッション

愛媛大学 実習生

4月18日から2週間、当院に愛媛大学医学部の6回生の学生さんが実習のため来院されました。外来、病棟はもちろん、内視鏡室や手術室なども見学されました。



「質問を多くされるなど積極的に実習に取り組まれました。私たち病院スタッフも教える喜びを感じ、学習する意欲も大いに刺激されました。」

島山隆雄副院長談

石川病院ニュース 2011.5No.69

《 本年度より、当院は4疾病（糖尿病・がん・急性心筋梗塞・脳卒中）の診療の強化を行っており、これらの疾患の疾病ごとに、新たな診療チームを編成いたしました。各チームのメンバーと取り組みについてご紹介いたします。 》

心臓病チーム



循環器科医長
今川 弘医師

石川病院心臓病チームは、地域の患者様にベストな医療を行うという石川病院の方針の下、心筋梗塞や狭心症から、不整脈、そしてそれらの原因とされる動脈硬化まで、いろいろな心臓病に対する治療成績の向上に院内の皆さんとともに全力で取り組んでいきます。

心疾患においては、緊急の状態で発生したとき、いかに早く診断し、そして治療を行うかが、患者様の生命の存続をも左右します。心疾患の患者様に対する診断と治療を、できるだけ正確にかつ早く行えるようになることが、心臓病チームの目標です。このため、外来患者さん向けのパンフレット（心臓病態について）が進行中、入院患者さん向けの冊子（心不全と冠動脈パンフレット）が進行中、



循環器疾患勉強会等により、診療とスキルアップに取り組んでいます。

今後の勉強会のスケジュールを、ご参考までに記載します。第一回（4月27日）「狭心症・心筋梗塞について知っておきたいこと」、第二回（6月23日）「心臓カテーテル検査と治療」、第三回「バイタルサイン、リスク管理」、第四回「栄養管理」、第五回「運動療法」、第六回「緊急時の対応」(症例提示)です。

また、毎月第二火曜日13時(定)の「心電図」から始めようとしていきます。

このような活動を積極的にを行い、地域の皆様の高い医療を提供できるよう努めてまいります。

脳卒中チーム



脳神経外科医長
篠原 直樹医師

脳卒中は、日本において死亡原因の第3位であり、寝たきりの原因第1位を占める重大な疾患です。

当院では、急性期脳卒中を発症した患者様をよりスムーズに受け入れ、適切な治療を提供できるよう専門医と関連部門が一体となった「脳卒中チーム」を発足致しました。

このチームは、医師（脳卒中専門医3名）、看護師、リハビリ担当療法士、放射線技師、ソーシャルワーカー、薬剤師から構成され、これら多職種から構成される連携により、患者様の1日も早い回復と退院支援をサポートしていきます。

現在、以下の取り組みを実施しています。

- ・より迅速なCT/MRI検査
- ・合併症対策（口腔ケア充実



尿路感染、深部静脈血栓症)・急性期・回復期・維持期にわたるチームレスな診療体制の整備

・積極的な超早期リハビリテーション・発症早期からリハビリテーションを開始することによって、早期の社会復帰を目指す

・多職種カンファレンス(早朝モーニングカンファレンス、症例検討会、リハビリカンファレンス)・各職種が新しいアプローチで診療に取り組む

地域の皆様に信頼される脳卒中診療を提供できるようチームの質の向上と医療連携に努めて参りたいと考えておりますのでよろしくお願い申し上げます。

石川病院ニュース 2011.7No.70



救急チームのご紹介

石川病院 副院長 黒山 隆雄

当院は、四国中央市の二次救急病院として3日に1回輪番日を担当していますが、それ以外の日でも、救急隊や患者様の直接の要請に応じて、外傷や脳卒中などの救急を24時間可能な限り受け入れています。平成25年には増床を伴った新病院が完成し、設備や診療体制が一層充実されます。救急体制も一部変更されることから、この変更に向けての取り組みのために、今年度より救急チームを立ち上げました。また、現病院での救急診療の質の向上も合わせ

て行なっていくことにしました。現在、救急チームでは、医師、看護師、理学療法士、医療クラークの多職種がメンバーとなり、初期救命処置やAED(自動体外式除細動器)の講習会、院内や消防署との勉強会など積極的に支援を行っています。住民の皆様により安心して医療を受けていただくために、今後とも救急診療の充実に取り組みで参ります。

地域サテライトセンターの活動

愛媛大学 地域医療再生学講座 教授 黒山 隆雄



平成22年4月から四国中央市の医療再生を目的として、愛媛県からの寄附により愛媛大学医学部に地域医療再生学講座が開設されました。この講座には整形外科、心臓血管外科、小児科の計4名の医師が所属しており、四国中央病院、石川病院に設置した「地域サテライトセンター」を通じて、同院で専門科の業務や二次救急医療の支援などを行っています。

四国中央市の救急では、各救急病院の医療関係者が懸命に治療にあたっていますが、医師・病床不足などから救命患者の約2割が同地域外に搬送されています。救命医療にかなり負荷がかかっており、このままでは地域医療の崩壊につながります。

「地域サテライトセンター」では、四国中央市の医療環境を改善するために、病院内では救急などの勉強会を行い、地域住民に救急時の初期対応、脳卒

中・心臓疾患などの講演会を随時行っています。また、四国中央市における救急医療の委員会などへの参加や、脳卒中・急性心臓疾患の救急体制の改善にも取り組んで参ります。



心疾患について

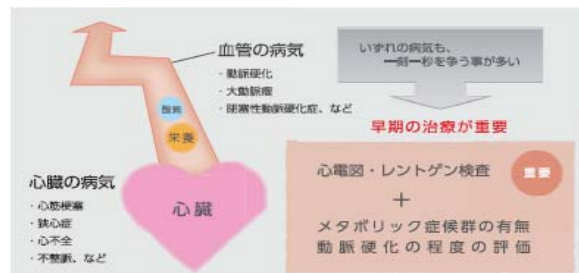
副院長 循環器科部長 今川 弘



心臓や血管は、私たちの身体が生活の中で日々行っている様々な「活動」を維持するために必要な「エンジン」である。心臓や血管の健康は、私たちの生活の質を左右する。心臓や血管の健康を維持するためには、定期的な健康診断や生活習慣の改善が重要である。心臓や血管の健康を維持するためには、定期的な健康診断や生活習慣の改善が重要である。

心臓や血管の病気は、数多くの人が罹患する病気ですが、その早期には症状が出ないことが多いです。一方、この早期に治療を始めれば、心臓や血管の病気の多くは、難治な状態になることを防げます。心・血管の病気を早期に発見するためには、心電図やレントゲン検査のみならず、メタボリック症候群の有無や動脈硬化の程度の評価が重要です。患者さんやそのご家族に満足して頂けるような検査を診療モードとして提供します。最新の知見を取り入れつつも、その方のライフスタイルや希望に合わせて治療を行い、と思っています。何なりとお気軽にご相談ください。

でもありません。一方、心臓や血管の病気の治療成績は、近年、著しく向上しました。さらに、昔は治療のときに患者さんに大きな負担を強いていましたが、現在は、身体への負担の少ない、痛みも少ない、カテーテルなどを用いた治療が可能となっています。



四国中央脳卒中地域連携相談センターが新設！

昨年11月21日に、愛媛町の宇摩医師会館内に「四国中央脳卒中地域連携相談センター」が設置されました。

どんなところ？

脳卒中の患者・家族のみならず、四国中央市内で安心して円滑に医療や介護サービスが受けられるよう、市内救急病院やかかりつけ医、介護施設などと連携を取れる体制づくりに取り組んでいます。

また、脳卒中相談員（保健師）が脳卒中に関する相談をお受けしますので、ご希望の方は当センターまでご連絡ください。

■相談時間 月曜日～金曜日 9:00～16:00
 ■相談担当 宮内（保健師）

四国中央市保健センターでも相談が受けられます！

■相談日 毎月第2・第3水曜日
 ■相談時間 14:00～16:00
 ■相談担当 宮内（保健師）

■問い合わせ先
 四国中央脳卒中地域
 連携相談センター
 56-4920



広報四国中央市 3月号

地域の発展に責任を持つ大学
 百学館 地域医療を支援する専門機関のつとめ



川本 新一

英荷の診療にも対応し、幅広い医療活動を展開



山田 隆彦

脳卒中地域連携相談センターを平成23年11月に新設



本田 和男

高齢な医師不足を解消し、救急医療体制を構築



今川 弘

医療課題を解決する新しいシステムの構築を

TOPICS2

家

病状でケアを決定し、家庭でケアを決定する

TOPICS1

医

医療課題を解決する新しいシステムの構築を

進行する高齢化社会に対応し、地域医療を根本から立て直す

医学部 地域医療を支援する専任講座



今、地球の高齢化は驚くほど進んでおり、それに伴う高齢者の増加に伴って介護や医療のニーズも急激に増えています。また、住民の高齢化に伴って、地域医療の重要性もますます高まっています。そこで、地域に根付いた医療を提供するために、四国中央市立病院と久万山病院が連携して「サテライトセンター」をおく「地域医療連携センター」、四国中央市立病院と宇摩地区の2病院に「サテライトセンター」をおく「地域医療連携センター」を設立し、八幡浜総合病院に「サテライトセンター」をおく「地域医療連携センター」が、愛媛県の最南端として医学部に設置されています。

愛媛大学広報誌 Line37号